

キャラクター名  
神楽坂 繫 (かぐらざか きすな)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス キュマイラ		ワークス	ヒーローA	カヴァー	ヒーロー
	オプション		年齢	24	性別	
覚醒	犠牲	衝動	解放	初期侵食率	34	%
出自	安定した家庭	経験	ヴィラン被害者	邂逅	協力者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2		0			2	(非装備時)	5
精神	0		1			1	戦闘移動	10
社会	2		0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヴィラン	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
神殺しの拳<リベリオン>		0		Lv+7		どげんかの力により宙に浮く巨大な拳を二つ生成する

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ヒーローズクロス	
パワースーツ:ピサイド	
ユニバーサルフォン	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
生還者	P	N		
赤: 星空 ひばり	P 純愛	N 悔悟		
黒: かがりびり	P 信頼	N 恐怖		
足柄隼人	P 友情	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ターゲットロック	3	3	セット					
効果:	対象選択攻撃力+[Lv*3]							
攻性変色	3	3	セット				リミット	
効果:	ダメージの攻撃力+[Lv*5]/暴走							
狩りの統率者	1	4	オート					
効果:	ダメージの効果を範囲化/シナリオLv回							
インフィニティウェポン	5	3	マイナー					
効果:	攻撃力+[Lv+7]/G値3の白兵武器生成							
咎人の剣	3	4	メジャー				リミット	
効果:	攻撃力+[Lv*5]							
コンセ:モルフェウス	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv							
ペネトレイト	1	3	メジャー					
効果:	装甲無視/ダイス-1							
巨匠の記憶	1	2	メジャー					
効果:	<運転><知識><芸術><情報>/ダイス+Lv/ピサイドが乗るよ!							
幻想の獣王	3	4	マイナー				120%/解放	
効果:	ダメージ+[Lv]D/シーン継続							
レスキューアクション	★							
効果:	登場と同時にすべてを助ける							
鋭敏感覚	★							
効果:	犬の嗅覚や鳥の視力を一時的に得る							
万能器具	★							
効果:								
効果:								

「もう二度と、掴み損ねてなるものか。」  
 <設定>  
 昔から正義感の強い少年だった神楽坂はノーマルながらもヒーローになることを憧れていた。  
 「自分に人々を守る力があれば、友人も、家族も、そして大切な彼女も守れる」  
 神楽坂はいつも、隼人、そして大切な彼女とともに将来の夢に対して毎日語り合っていた。  
 しかし、そんな幸せは長く続かない。3人での下校中たまたま3人はヴィランによる立てこもりテロに巻き込まれてしまう。  
 ヒーローがやってきて助かると思ったのもつかの間、彼女がヴィランに連れ去られてしまう。そしてそのヴィランは目の前で自爆、神楽坂が伸ばした手はただ虚しく空を切っていた。  
 気が付けば自分はヒーローに取り押さえられていた。急に覚醒し力を暴走させていたらしい。周りはひどいありさまだった。  
 なげ、この力がもっと早く手に入らなかったのか。どうしようもない感情を抱きながら自身の手を見つめていると頭の中に声が響く。  
 「次はきっと、助けられるよ。」  
 愛する彼女の声に似たそれ、彼女でないにかとわかっていても神楽坂を立ち上げさせるには十分だった。  
 それから彼は「手が届くものはすべて掴む」ことを信条にヒーローとして邁進していくこととなる。  
 しかしそれは一種の破滅的な思考にも近いため自身に死の危険性があるような状況でもとにかく助けようとしてしまう。悪いくせでもある。そうしなければ彼女、「星空ひばり」に合わせる顔がないから。  
 彼は自身の身が尽きるまで人々を救うのをやめないだろう。彼女に対する後悔の強い思いが幸か不幸か彼を日常に踏みとどめている。  
 <攻撃方法>  
 巨大な拳を二つ錬成しそれを宙に浮かせ操る。  
 共生型レネビ"ヒバリ"のサポートによってある程度の射程が確保可能。  
 この武器は彼の「届かなかった手を今度こそ届かせる。」という強い気持ちも反映された武器である。  
 "人と人とのつなぐ手は神さえも殺すブキ(腕)になる。"